

1993年初公表の「到達目標」	
地理学	
一般的到達目標	地理学の教育は生徒が地球と重要な地域を想像し、自然と人間の営みがその場所の制度に影響を与えているあり方を洞察し、各々の地理的知識と技能に精通することを目指す。
領域	到達目標
A 地図のイメージ	1 生徒は、オランダ、ヨーロッパそして世界の個々の地域の地図のイメージをもつ。地図のイメージから、次の地形的な要素部分を構成する。 a 自分の地域については、重要な構造を決定するような土地のあり方の要素：浮き彫りになる要素、水、車、鉄道。 b オランダについては、aに加えて、県、地域と重要な都市のセンターを補足 c ヨーロッパについては、国と重要な都市、水、山と地域。 d 世界については、世界の区分、重要な国、特にオランダのエスニックグループの出身地域、水、山と地域について。
B 地域の知識	2 オランダでは自分の地域と他地域、ヨーロッパそして世界の残りの地域について、その場所の制度を概念化できるようにする。 a 自分の地域については、土地のあり方と顕著な生活の可能性の概略を与 b オランダの重要な地域については、更に特別な特徴と展開に触れる。 西部オランダ：工業、商業、行政と交通や環境の問題 南西部オランダ：デルタの事業 北部オランダ：土地の使用 東部・南部オランダ：工業の構造 c ヨーロッパについては、生活の可能性に関する多様性の考察を与え、特に経済的発展、環境の汚染、観光の発展について深める。 d 世界については、以下の文化地域（北アメリカ、中央・南アメリカ、アジア、北アフリカ、中東、サハラ砂漠以南のアフリカ）のいくつかについて、日常生活を広く描けるようにする。
C 自然現象の拡大	3 生徒は、オランダの地質地図で粘土、砂、泥炭、黄土を示すことができ、これらの個々の地質の発生を指摘でき、その際、海、川、土地（干拓）の植物、風、氷（氷河）の影響を区別できること。 4 生徒が、主な気候を、地球上の地域的広がりから、気温や降水量の特質から、人間、植物、動物の影響から、分類することができる。 5 生徒が、地球に関して、区域の状態が気候、植物層、動物層にどの程度影響しているかを示すことができる。
D 基礎的習熟	6 生徒は地図帳を扱うことができる。この際与えられた状況で、正しい地図を選び、目次や索引を使用することができ、地図記号、風向や尺度などを使用することで、正しい地図を特定でき、主題性のある地図を基礎にして、工業、建築、サービス、車両、人口密度などのような現象の地域的広がりを認識し、説明す
歴史	
一般的到達目標	歴史の教育は、生徒が、時代的に秩序のある現象や発展のイメージを形成し、自分の生活や社会の歴史の継続性と変化の観念を獲得し、真の歴史的習熟性を獲得することを目指す。
領域	到達目標
A 現象、発展と人々	1 生徒は重要な現象、発展、人々の歴史の様々な時期における真の歴史的知識をもつ、これに加えて、先史時代の遊牧民や農耕民の生活様式の推移、ウィレム・ファン・オラーニュと80年戦争におけるオランダ国家の勃興、第二次世界大戦を現在の戦争と平和と比較して考察する。
B 歴史的時代概念	2 生徒は自分自身の生活と歴史から、年表を使用して時代を区分することができ、その際、世紀や年代を扱うことができる。
C 基礎的習熟	3 生徒は歴史的原因から結論を引き出すことができる、その原因については、それを行なった人々の話、自分の周囲にある歴史遺産を考慮するようにする。 4 生徒は、歴史現象は多様であり、原因はしばしば特定の時代や特定の立場から説明されることを理解した上で、イメージを明らかにすることができる。